

石川県中央会 会報 特集号

目 次

◆女性グループ活動事例	2
◆お知らせ	
・石川県中小企業団体中央会女性部加入のご案内	34
・平成13年度中小企業制度融資説明会開催のご案内.....	35
・平成13年度中央会役員会、表彰式並びに通常総会の日程について.....	36
・新たな設備投資や設備更新をご検討の中小企業のみなさまへ	36

女性グループ活動事例

近年、女性の社会的地位の向上による社会進出にはめざましいものがあり、中小企業を取り巻く社会情勢の変化のなかで、男性中心社会では見落とされがちであった事柄について違った観点からの発想が必要とされるなど、企業経営に果たす女性の役割は今までも増して期待されています。

中小企業組合においても、女性グループの設置、女性役員によって活性化が図られた事例も少なくない。

組合の女性グループの活動としては、女性経営者が抱える悩みや問題を解決するための話し合いの場あるいはメンバー間の結束力の強化とメンバー意識向上、自己研鑽等を図るために親睦交流並びに研修事業を実施しているところが多い。また、組合の実働部隊として女性の豊かな感性を活かし、組合の各種イベント、広報活動、福利厚生及び教育情報提供事業等の企画・運営を行うなど組合の活性化に取り組んでいるところもあります。この他、老人ホーム等への奉仕活動、周辺道路等の清掃、自分たちで企画・実施したイベント等の収益金を慈善団体・小学校等へ寄付するなどの活動により地域社会に貢献している女性グループもあります。

本会では、全国中小企業団体中央会と連携し、昭和57年より組合資料収集加工事業として、共同事業に先進的に取り組んでいる組合の事例を収集・蓄積しておりますが、今回は特に平成10年度に収集した事例のなかから、組合の女性グループを設置し、女性の活動により組合の活性化が図られている組合の事例についてご紹介いたします。

青森県旅館ホテル環境衛生同業組合婦人部（青森県）

元気なおかみさんが集まる婦人部

婦人部活動を通じて女性特有の感性の開発とリーダーシップの修得、事業経営を支えるおもてなしの心、料理技術の修得さらには同業者としての悩みの解決など多面的な効果を発揮。

○結成の背景

青森県旅館業環境衛生同業組合の近代化と合理化を推進するために、女性のもつ力を結集して旅館の経営者または経営協力者としての自覚と研鑽を重ねることにより、組合運動の推進力となり、会員相互の親睦と友愛を深め、組合の発展に寄与することを目的に結成した。

また、旅館業における女性経営者の役割を十分に理解できないことから抱える悩みや問題について、同じ境遇にいる者が集まり話し合うことができれば解決できることが多いので、話し合える場の提供も婦人部が果たす役割であると感じたことも結成の一因である。

○事業活動の概要

事業では研修会活動がもっとも多い。独自の計画に基づいた活動は少なく、青森県中央会レディース会主催の「漬物講習会」、青森県環境衛生指導センター主催の「接客講習会」など、他の主催団体への参加が多い。

全旅連全国大会への参加を機会に現地での視察を兼ねた研修会を毎年実施するとともに、年次の婦人部総会でも、研修会をセットし「部会員の資質の向上をめざして」実施をしている。なお、部会員全員が参加しての活動には、回数に制限があることから地域ごとに地域に合った活動を行っている。

○成果

婦人部の活動により、組合活動が活発化してきていることは組合員全員が認めるところのものとなっている。県内の旅館のおかみさん方が中心となっているので、青森県が行う「文化観光立県宣言」での観光PRには、ユニホーム姿で参加し、組合のイメージアップに大いに寄与している。郷土料理の開発研究や経営技術の向上のための県外施設の視察や研修を実施していることから技術の向上が図られた。婦人部活動で部会員が身近なことで最も効果的であると感じることは、同業者で同じような悩みを持った者同士が打ち解けて話し合うことができることであり、気持ちを新たにして頑張れることである。

青森県旅館ホテル環境衛生同業組合

女性部等の名称：青森県旅館ホテル環境衛生同業組合婦人部 構成員：132人

住所：〒030-0802 青森市本町1-3-4 TEL：0177-77-3411 FAX：34-4631

設立：昭和33年2月 出資金：411万円 組合形態：各種環境衛生同業組合 地区：青森県

主な業種：旅館業 組合員：501人 組合従業員：3人 専従理事：1人

協同組合一関電設工業会女性部会（岩手県）

女性部結成で意識改革に挑む

全国でも希な電気工事業者による女性部を結成。女性の立場から組合事業の理解と推進、事業者としての能力開発に努めている。組合員企業の発展は、女性の力無くしては望めず、意識の変革を図りながら、今後の成果も期待されている。

○結成の背景

電気工事業者として岩手県建設業女性マネジングスタッフ協議会へ参加していた現副部長が、同協議会の勧めにより女性部会の将来性を認識し、関係者との協議を行ってきた。組合員企業では、女性は家族従業員として事務に携わっているケースが多く、電話での用件や来客者との対応、さらには企業経営そのものまで把握しなければならない例もあり、これまでの企業における女性の役割から意識を変えていく必要があるとの認識で結成に多くの賛同が得られた。

また、電気工事は、インテリア、室内装飾との関連も深くユーザーニーズの多様化から女性としての意見や感性が重視される時代となったこともあげられる。さらに、少子化や女性の職域拡大と相まって、女性が電気工事業に携わる割合も増え、組合員企業の女性従業員の育成と親睦などのため、平成8年11月、女性部として結成された。

○事業活動の概要

結成2年目であるが、電気関係の施設視察を中心に会員の親睦を図りながら事業が展開されている。平成9年度には、教育研修事業として、女川原子力発電所視察、葛根田地熱発電所視察、古川オール電化住宅展示場視察、センスアップセミナーの開催などを行った。また、その他事業として、老人ホーム奉仕活動、花・苗寄贈を行った。平成10年度においては、4～9月にかけて「シリーズ4回講座」として、電気の基礎知識、施設見学、教養講座などが実施されているほか、教育研修事業に関し東北電力一関支店のバックアップが得られ、さらに充実した内容となっている。特に一般的に女性に苦手とされる電気の知識、女性の立場での企業貢献に視点をおき、研修内容が組み立てられている。

○成 果

女性部会の結成は、業界のイメージアップ、PRに貢献しているほか、活動を通じて組合員としての意識改革が進んできている。また、女性には日頃家族に対する責任が多くかかりがちであるという問題もあるが、会員相互の良好な支援や、組合員企業に勤務する女子従業員の参加による福利厚生や士気の高揚など、電気工事業に従事する女性の役割の認識がより深まった。さらに事業実施の過程において、組合や男性経営者の理解が深まったことにより、諸会議の出席率の向上も見られる。

協同組合一関電設工業会

女性部等の名称：協同組合一関電設工業会女性部会 構成員：24人

住所：〒021-0861 一関市機織山2 TEL：0191-23-0405 FAX：21-4735

設立：平成3年3月 出資金：171万円 組合形態：同業種同志型組合 地区：一関市他2郡

主な業種：電気工事業 組合員：57人 組合従業員：2人

長町おかみさん会（宮城県）

元気な、行動するおかみさんの力で街の賑わいを創造

商店街の活性化には、街区の基盤整備というハード面の対策とともに、商店街の賑わいを作るソフトな事業の企画実行も大きな課題である。長町おかみさん会は、組合とともに自らの活動方針による商店街活性化に取り組んでいる。

○結成の背景

政令指定都市となった仙台市は、長町副都心計画を街づくりの基本方針と定め平成5年から長町商店街整備計画の策定に着手した。この状況を背景としてサンカトール商店街振興組合が結成され、商店街活性化への努力が始まった。市の研修会で講師としてこられた、(協)浅草おかみさん会富永会長の講演に感銘した現鈴木理事長が、積極的に商店街の活性化に取り組む「長町おかみさん会」の結成を呼びかけ、振興組合の組織として、有志により結成された。

○事業活動の概要

①毎年6月の総会、毎月第2金曜日の例会に基づく活動②毎年10月10日のフリーマーケット開催、外部からの出店約100店招請と全組合員への出展要請を行い実行。③振興組合が行う各種イベントへの協力、長町祭り・仙台七夕祭り・ビアパーティー・区民祭り・新年会等、④ボランティア活動、特別養護老人ホーム「翠風園」慰問・手話学習、環境整備事業、フラワーポット管理⑤市・中央会等が実施する研修会・先進地視察等への積極的な参加などである。事業活動を支えている基礎は、ほとんど全員が参加する例会での自由な議論であり、活発な発言である。席上ではPlan－Do－Seeの検討が中心となっている。

○成 果

フリーマーケットの参加者は、初回平成6年の4,000人から昨年の1万人を超えるまでに増え、この成功は振興組合の「四季彩あこがれ市（産直販売等）」年4回の開催につながっており、来街者の増加に寄与している。おかみさん会の発足で、会員同士でお店を紹介し合うなど商店間の連携が強化されており、イベント時の名前入りエプロンの着用などで商店街の結束も強まっている。また、仙台七夕祭りには女性部用の竹の切り出しを組合員の男性が行ってくれるほか、フリーマーケットでの焼きそば店の運営を青年部が手伝ってくれるなど、親組合や青年部との協力関係が拡大した。さらに、フラワーポットによる花いっぱい活動、特別養護老人ホームの定期的慰問、研修会による手話の学習、様々なイベントの開催など、街の賑わい創造へおかみさん会は積極的に参加し、地域社会からの支持を深めてきている。

サンカトール商店街振興組合

女性部等の名称：長町おかみさん会 構成員：17人

住所：〒982-0011 仙台市太白区長町3-3-9 TEL：022-247-0127 FAX：247-0127

設立：平成6年4月 出資金：237万円 組合形態：商店街振興組合 地区：太白区长町3丁目、4丁目

主な業種：小売業・サービス業他 組合員：88人 組合従業員：1人

大町商店街振興組合女性部（秋田県）

女性パワーで各種イベントが成功、組合活性化へ

生活ニーズを熟知し感性豊かな女性パワーでスタンプ事業等のイベントを支援、賑わいを創出。また、空き店舗対策では日曜野菜市を定着させ、写真展を開催するなどで組合活性化に貢献。

○結成の背景

郊外型大型店の出店攻勢などで空洞化が深刻化しているなか、青年部活動を補佐しているうちに女性部も組織づくりをと考えていた。商店街を活性化させるには個店の魅力アップも当然ながら、商店街の強固な組織力と事業活動の強化が重要であり、それには生活ニーズを熟知し、感性豊かな女性の参加が必要不可欠ということで組合理事側からの要請もあって平成7年6月に結成された。

○事業活動の概要

「消費者が戻ってくる賑わいのある商店街づくりへの参画」を目指し、月1回の井戸端会議的定例会でコミュニケーションを図っている。青年部との良好な協力関係のもとで、地域貢献事業として市の恒例行事である観光客数20万人のアメッコ市へ「きりたんぼ村」を開設し、1,400食を提供しているほか、祭典での給食奉仕や敬老会等への奉仕活動を実施している。空き店舗対策としては、競り売りには不向きな新鮮野菜をアウトレットショップ型で売り尽くす日曜野菜市を開催しているほか、地元写真愛好家による著名人写真展等を開催している。スタンプ事業としては「ハチ公スタンプ」に関するイベント・企画事業に参画し、女性の見地から支援している。また、中心街再生を目指し、市長などを招いて定期的に研修会を実施している。

○成 果

「女性パワーで組合の活性化を推進」をコンセプトに結成された。イベントに関する企画・見積りなどを担当することにより参加意識も高まり、イベント参加率90%以上に達している。毎月1回の定例会でコミュニケーションが図られているのも功を奏しているものと思われる。空き店舗利用に着目して実施している日曜野菜市も定着し、街区内の金融機関の70周年記念イベントに採用され大盛況を遂げた。また、地元写真愛好家で著名人の写真展も2週間で200人の入場となった。このほか、地域貢献として市の観光行事アメッコ市での「きりたんぼ村」の開設、祭典や敬老会への奉仕活動などにより会員相互の親睦交流も深まった。

大館市大町商店街振興組合

女性部等の名称：大町商店街振興組合女性部 構成員：58人

住所：〒017-0896 大館市字大館17-1 TEL：0185-43-1979 FAX：43-1970

設立：昭和44年9月 出資金：2,022万円 組合形態：商店街振興組合 地区：大館市

主な業種：小売業 組合員：125人 組合従業員：4人

郡山市商店街振興組合青年部レディース委員会（福島県）

青年部の妻が大活躍、イベントを強力にサポート

青年部の行うイベントをサポートするため、青年部の奥さんたちによるレディース委員会を結成。イベント以外の企画運営も行い、組合員の交流にも一役買って、縁の下の力持ちとして組合活性化に大きな役割を果たしている。

○結成の背景

青年部の行ってきた「わんぱくまつり」等のイベントが、年々拡大されてきたため、女性の協力を望む声が出てきたことが背景となっている。もともと当組合には婦人部とミセス会という女性部の組織が古くから存在していたが、青年部活動を陰で支え、夫の良き理解者である青年部の奥さんたちにより、平成5年レディース委員会を結成した。結成に当たっては「できる人、やりたい人」だけがやるというのではなく、広く協力を求めるため、青年部員の妻は全て入会することとし、あくまでも青年部の活動を補佐するという立場で、青年部の一委員会として発足した。幸い当商店街は、組合員のほとんどが商店街内に住んでおり、普段から町内会としての近所付き合いもあったことから、レディース委員会の結成はごく自然に、スムーズに行われた。

○事業活動の概要

レディース委員会は独立した組織ではないため、特に会則を作らず、青年部の規約に準じて活動を行っている。委員会は委員長、副委員長3人を中心としてイベント、家族会、研修の三部会に分かれており、交流を図っている。イベント部会は、毎月開催される組合イベント事業のサポートがメインとなっており、家族会は組合員間の親睦を図るためのレクリエーションや懇親会の企画運営を行い、研修部会は先進地視察の企画運営を行っている。各個人または個店の都合もある中で、委員会活動への参加率は非常に高く、それぞれの事情を勘案し、できるだけすそ野を広げ、無理をせずに相互協力が得られる体制が取られている。

○成果

昨年より実施してきたミニ四駆とフリーマーケットのイベント事業は、今や当商店街組合の事業として定着し、毎回多くの参加者を呼び込んで、賑わっている。このフリーマーケット実施の発案は、レディース委員会によるもので、現在ではイベントの目玉となって、集客力アップにつながってきている。現在では、単にイベントを補佐するだけでなく、独自のアイデアや主体的実施など、組合及び青年部からの期待も大きい。また、委員会が交流の場となり、会員の交流が図られるだけでなく、街づくり等への興味・関心が深まるなど、委員の意識高揚にもつながり、委員会として大いに成長してきている。

郡山市大町商店街振興組合

女性部等の名称：郡山市商店街振興組合青年部レディース委員会 構成員：27人
住所：〒963-8001 郡山市大町1-6-14三英堂ビル4F405号 TEL：024-931-6745 FAX：931-6745
設立：昭和35年5月 出資金：25万円 組合形態：商店街振興組合 地区：郡山市大町1-2～12-6
主な業種：小売業・サービス業 組合員：62人 組合従業員：1人

婦人部三美会（茨城県）

商店街のコミュニティ活動に協力し組合の活性化に貢献

商店街のコミュニティ活動に様々な形で協力し、女性ならではの事業の実施、商店街の売上増進、顧客の商店街への親近感増大等の効果をあげ、組合の活性化に貢献している。

○結成の背景

当婦人部は組合結成当時から組合の要請に基づき、女性の手を必要とする販売促進活動に協力してきたが、その過程で組合の行うべき事業内容も次第に分かるようになるとともに、商店街振興組合連合会等の主催する「女性セミナー」、茨城県主催の商店街活性化フォーラムにおける「浅草おかみさん会富永会長の講演」、全振連等の主催する「全国商店街おかみさん交流サミット」等に参加して聴講した。その結果、商店街の活性化に女性の組織的な援助活動が必要であることを痛感し、次第に婦人部結成の気運が盛り上がり、平成9年1月、組合の事業に対する協力と意見具申、会員相互の親睦等を図ることを目的として、会員29名の婦人部「三美会」を結成し現在に至っている。

○事業活動の概要

事業活動は、①三美会は理事長の諮問に応じ、女性の立場から判断した意見を具申して組合事業に反映させる。②中元・歳暮セール期間中は、県・市の助成金で設置した空き店舗利用のコミュニティ施設「ふれあいひろば」の抽選場に常駐して、顧客に対するくじ引きと景品交換に従事する。③夏祭りイベントは、歩行者天国のビアガーデンにおいて、ウェイトレスとして謝恩セールの食券と交換で生ビールの提供と接待に努める。④賑わい商店街創出事業では、ふれあいひろばで年間を通して開催するリサイクルセール（2回）、ミニギャラリー（5回）、生け花・盆栽・写真・日本画・絵手紙等の展示会に専従して、入場者に対応するほか、⑤店頭軒下フリーマーケットでは、その企画と運営を担当する等商店街のコミュニティ活動に様々な形で協力し、地域の生活文化に根ざした街づくりに取り組んでいる。

○成果

こうした活動によって、女性ならではの事業の実施、商店街の売上増進、顧客の商店街への親近感の増大、組合内部の人的融和と結束力の強化等の成果を上げ、組合の活性化に貢献している。

水戸本町三丁目商店街振興組合

女性部等の名称：婦人部三美会 構成員：29人
住所：〒310-0815 水戸市本町3-2-25 TEL：029-221-3951 FAX：224-1802
設立：平成7年8月 出資金：172万円 組合形態：商店街振興組合 地区：水戸市本町3丁目
主な業種：小売業・サービス業 組合員：34人

kakaaクラブ（群馬県）

CI戦略と情報発信を具現化し、商店街の活性化を担う

女性パワーを前面に出した組合のCI戦略とホームページ発信の下、ユニークなイベントやキャラクター商品の販売等を積極的に展開し、活性化の原動力となっている。

○結成の背景

郊外型の大型店が相次いで進出し厳しい商業環境にさらされる中であって、組合では商店街のイメージアップと活性化を図るべく、平成3年よりCI策定事業に取り組んだ。そして、当事業により掲げられた『イキ・イキ・イセサキ「かかあ町」』のスローガンの下、「かかあ町宣言」による「かかあ町憲章」が制定され、その趣旨に則り、各店に「かかあ店長」が設置された。こうした組合のCI戦略の下、その具体的展開を担い、女性ならではの感性を商店街活性化に役立てるべく、「かかあ店長」を中心メンバーとして「kakaaクラブ」が平成6年に設立された。

○事業活動の概要

「かかあ町憲章」では、「イセサキのかかあは優しい、賢い、強い、だから店づくりに優しさがあり、品揃えに気配りがあり、サービスに真心がある」と謳っている。こうした精神を具現化し、女性ならではの感性を商店街の活性化に活かすべく、研修事業や親睦事業等の独自事業を展開。さらに、組合のCI戦略の下、亭主を尻に敷くという発想からの「ごぶとんセール」や「上州かかあ天下市」等のユニークな組合事業を推進するとともに、「かかああんパン」「かかあエプロン」をはじめ20品目にも及ぶ「かかあキャラクター商品」の販売等を通じ、組合CI戦略の具体的な展開を担って商店街活性化の原動力となっている。

○成果

平成7年からは、女性パワーを前面に押し出した組合ホームページの発信も開始され、「かかあキャラクターグッズ」の通信販売も行われている。クラブの活動成果は、組合のCI戦略やこうしたホームページ発信との相乗効果によりもたらされているともいえるが、ユニークなイベントやキャラクター商品の販売などの話題性ととも、組合の支援体制の下でイメージ戦略の具体化を担い、商店街組合の活性化に貢献していることは事実である。将来的には、商店街関係者等にまで組織を拡大増強し、組合の女性部にとどまらず、町づくりといった観点から、地域の女性活動としての展開も期待されている。

商店街振興組合本町百店会

女性部等の名称：kakaaクラブ 構成員：36人

住所：〒372-0047 群馬県伊勢崎市本町18-5 TEL：0270-23-2611 FAX：26-5071

設立：昭和41年6月 出資金：442万円 組合形態：商店街振興組合 地区：伊勢崎市本町他

主な業種：小売・サービス・飲食業等 組合員：57人 組合従業員：1人

協同組合千葉県鐵骨工業会婦人部会（千葉県）

鉄骨にしなやかさと強さをもたらす婦人部

鉄骨製造業という男中心の職場社会において女性のための研修事業を積極的に展開し、組合、組合員、事務局の三者の結束力強化と職場のパワーアップを図っている。

○結成の背景

鉄骨製造業は、作業の性質上女性の経営者や従業員が表舞台に出ることの少ない「男社会」主導の職場であった。そこで組合としては、日常業務はもちろん職場生活面においても重要な役割を担っている女性に対して企業外部の社会に目を向け視野を拡大する機会の提供を考えていた。組合結成2年後の昭和63年に米山精次理事長の「風通しのよい工業会」の提唱のもとに、組合にかかわる女性の相互理解の増進と地位の向上を目的として婦人部が結成された。

○事業活動の概要

会の組織としては、会長、副会長各1名、県内5ブロックに必ず1名の幹事がおり、年間4～5回開催される幹事会において担当する研修会、講習会、懇親会の具体策が練り上げられる。本会の事業の大きな特色は、女性である会員の持つニーズ・ウォンツを的確につかんだテーマの設定と企画にある。今なにを知りたいか、女性としての生き方など正面から取り組んだ企画が好評である。具体的には女性作家、女性法律家等の講演等である。こうした企画の成功要因として、過去に好評だった企画の実績を役員でよく討議するとともに重要テーマは単発でなくシリーズ講演会として重点的に実施していることである。また、会員が職場から一歩外に出て時代の空気に触れ「現代」を学ぶという観点から、県外研修が実施されている。これらの事業が円滑に進む要因としては、まず婦人部組織がブロック毎にしっかり整っており、全体の意思疎通が密にできていることにある。また、婦人部会を含む各組織の要として事務局（女性3名）が堅実に運営されていることが会の持続性に貢献していることも見逃せない。

○成 果

日頃事務処理を担当する女子従業員にとっては、組合事務局や同業者との連絡は電話やFAXによるやりとりが大半であったが、直接会合を持ち研修や親睦会を経験することで相手の顔がわかり、より密接なコミュニケーションが図られるようになった。また会員にとってはテレビ・雑誌など既存のメディアにはない生きた情報をつかみ体験できた点は大きい。日常業務の窓口である女性のパワーアップこそ閉塞状態の現況を徐々に変えていける一つの鍵であり、重要性は高い。理事長の提唱する「風通しのよい工業会」づくりに大きな成果が得られている。

協同組合千葉県鐵骨工業会

女性部等の名称：協同組合千葉県鐵骨工業会婦人部会 構成員：23人

住所：〒260-0031 千葉市中央区新千葉2-1-6 TEL：043-247-2631 FAX：246-1566

設立：昭和61年3月 出資金：2,140万円 組合形態：同業種網羅型組合 地区：千葉県

主な業種：鉄骨製造業 組合員：103人 組合従業員：3人 専従理事：1人

東京きもの染洗協同組合婦人部（東京都）

日本文化を「きもの」で彩る女性の輪

老若男女を問わず「きもの」を愛用することで心に余裕が生まれ、ゆとりある生活がもたらされるものと確信し、婦人部はあらゆる機会をとらえて前向きな姿勢で活動を行っている。

○結成の背景

組合を構成する組合員は東京都内の染色業、洗い張り業、悉皆（染め物と洗い張り）業、呉服販売業者で、店の規模は大部分が夫婦・親子の家族経営であり、零細事業者である。なかでも、配偶者である女性が仕事の大半を消化し、女性抜きでは店の経営は成り立たない。年々和服の需要は減少してきており、廃りゆく「きもの文化」をいかにして維持向上させて行くかが課題となっていた。そのようななか、それぞれ違う業種の特徴を引き出し、昨今のきもの離れをくい止め、また、「きもの」に関する染色、洗い張り、着付、呉服販売に至るそれぞれの技術の向上と組合行事への積極的参加を目指して、平成元年に婦人部を結成した。

○事業活動の概要

①毎年着付け研修会を開催し現代的着付け・帯結びの開発、また、一般の女性に実際に着付けを行う「着付け講習会」の開催により婦人部の存在を内外に示している。

②外部講師の招聘などによる各種講習会の開催で、製造・加工・販売に至るトータルな和服の知識を取得し、あらゆる分野で「きもの文化」の向上に貢献できるよう活動を行っている。

③組合主催の行事はもとより、台東区の主催するイベントに参加し桜の花をバックに「帯手前」を披露するなど、地域の行事に積極的に参加することで親組合及び婦人部の存在を強くアピールしている。

○成 果

積極的な事業実施により、専門的知識を身につけることができたため、顧客への対応や洗い張りの下仕事など、経営者とともに活動ができるようになった。また、婦人部の積極的活動が団結を呼び、業界内外にその存在を知らしめ、組合員の経済的地位の向上に貢献できたことは、大きな成果といえる。

日本文化の伝統である「きもの」の普及を図ることが、結成以来の婦人部の目標であり、その効果は組合内に止まらず、業界全体へ及ぼす成果は計り知れない。

東京きもの染洗協同組合

女性部等の名称：東京きもの染洗協同組合婦人部 構成員：16人

住所：〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-15 TEL：03-3662-3568 FAX：3622-3560

設立：昭和24年9月 出資金：53万円 組合形態：産地組合 地区：東京都

主な業種：染色業・悉皆業・呉服販売業 組合員：529人 組合従業員：2人

ロータス4（新潟県）

女性による息の長い活動による商店街活性化

組織に縛られず、あくまでも自主的活動により、女性の目からみた商店街の活性化支援活動を実現する。

○結成の背景

平成8年に商店街組合の役員に2名の女性理事が誕生したことを機会に、商店街の各個店において直接お客さまの接客や販売促進活動に携わっている女性の意見を商店街活動に取り入れることが重要であるとの認識から結成された。

○事業活動の概要

活動資金に制約があり（ほとんど予算はない状態）派手な事業活動は展開できないが、女性によりソフトなイメージで各種イベントを企画、実現している。

ロータス4の結成当初は、構成員メンバーの手作りによるクリスマスの街区の飾り付けが好評を博した。また、平成9年には「一店逸品」運動を企画、提案し、上越市にゆかりのある「五郎八姫」から命名した餅や蓮実のお菓子などを相次いで商品化し、中には新聞やTVのマスコミに取り上げられるなど話題性のある活動を展開した。

○成 果

各種のイベントへの参加と新しい活動の展開は、組合による商店街活動にとって「マンネリ」を打破したものとなった。また、ロータス4のメンバーも活動を通して大きな自信を培うことにもなり、商店街活動に対する参加者各自の自覚も大いに高まった。

今後も女性の目から見た商店街の活性化、直接お客さまと接する機会の多い女性から販売促進活動を提案、企画することにより、来街者の快適性を向上し、商店街が賑わうことが期待されている。

上越市本町四丁目商店街振興組合

女性部等の名称：ロータス4 構成員：自由参加（有資格者約100人）

住所：〒943-0832 上越市本町4-1-6 TEL：0255-23-2517 FAX：23-2517

設立：昭和38年3月 出資金：1,254万円 組合形態：商店街振興組合 地区：上越市本町4丁目

主な業種：小売業・サービス業 組合員：99人 組合従業員：5人

小諸市相生町商店街振興組合婦人部会【おかみさん会】（長野県）

まねのできない個性あるイベントを！

女性の細やかさを第一に、まねではない個性ある手作りイベントを連発している。「おかみさんの日」を中心として各店の接客向上運動と売上増加を目指しており、また活動に気負いがなく、当たり前のこととして取り組んでいる。

○結成の背景

平成9年10月からJR信越線小諸駅（特急駅）が第3セクターのしなの鉄道小諸駅になることへの危機感があるなか、県の商店街振興組合連合会の働きかけが、タイミングよくマッチし、男性中心の運営でマンネリ気味になりつつあった商店街に新風をおこしてもらおうと組合役員が、積極的に結成を促した。理事でもあるリーダー、サブリーダーとそれを支える40歳前後の女性が多くいたこともあり、婦人部員間の親睦と意識向上、商店街活動に対し女性の立場、視点で活性化を進めてもらうためである。

活動の場として空き店舗ライブショップあいおい坂、会議、作業をする場として相生町会館がある。

○事業活動の概要

年度当初の年間計画に基づき、各種事業、イベント、講習会をそのつど詳細計画、役割表でこなしていく。ただし、気負わず、明るく、楽しく、和気あいあいにをモットーに小諸駅清掃と飾り付けは隔月かさず実行するなど、足元をみつめ、背伸びをせず活動を行っている。定期的に行う手打ちそばの振る舞いは、おかみさんらしい気配りを欠かさず、そして「おかみさんの日」は、お客様に各店ごとに、心のこもったサービスでアピールし、販促を目指している。

○成 果

これまで挨拶を交わしたことのなかった人たちに、コミュニケーションが生まれ、商店街活動に対する理解と協力、連帯感が高まった。各メンバーがイベントを通し自分の得意とする作業を分担して、才能を開花させ、良い意味で競り合い、自信と意識の向上が得られた。永六輔さんや、近郊農家のおかみさんグループ等の外部の助言者、賛同者との交流の輪が広がりつつある。今や、組合活動に占めるおかみさんの役割、パワーは、なくてはならないものとなっている。

小諸市相生町商店街振興組合

女性部等の名称：小諸市相生町商店街振興組合婦人部会（おかみさん会） 構成員：29人
住所：〒384-0025 小諸市相生町3-3-13 TEL：0267-22-2364 FAX：23-8237
設立：昭和52年7月 出資金：900万円 組合形態：商店街振興組合 地区：小諸市
主な業種：小売業 組合員：119人 組合従業員：2人 専従理事：2人

あげつちおかみさん会（静岡県）

歩いて楽しいあげつち通り “ジャズの街”

路上のジャズコンサートなどさまざまなイベントを企画し、女性の視点から商店街の活性化にソフト面から女性の意見を述べ「楽しみながら、無理をしないで、できる人が、できる事」を全員の合意をもって企画、役割分担して行動している。

○結成の背景

沼津上土商店街は、平成6年にアーケードを一新、装いを新たにした。また、東急ホテルを核とした再開発ビル建設（ナティ）のなかで、平成7年5月、沼津商工会議所において、浅草おかみさん会理事長富永照子さんの浅草女房衆まちおこし奮戦記「開かない扉は女が開く」を聴講、共鳴し会員を募り商店街振興組合に相談、平成7年に結成された。「やさしさ、温かさといった女性の感性、一人の消費者としての立場からみたまちづくり」という視点がその背景にある。

○事業活動の概要

平成9年度の活動概要は、①新茶サービス（歩道で新茶の試飲・接待）、②ワールドダンスフェスティバル（狩野川河川敷に出店）、③ジャズコンサートin上土（ストリートでジャズの生演奏会を開く）、④ガレージ、ワゴンセール（夏祭りの歩行者天国国内で開く）、⑤クリスマスジャズコンサート（チケット制でワンドリンク、手づくりオードブル付き）などを実施。平成10年度に実施したハワイアンバンドコンサートは夏場の雰囲気盛り上げ、OL、サラリーマン達のアフターファイブを楽しませた。また、ナティ1周年行事に参加、エコバッグの作成、販売などにも取り組んできた。

○成 果

当おかみさん会の催してきた新茶サービスは、セールのアンテナショップとなり、ジャズの生演奏会などは当市における人気イベントの一つとなっており、ジャズの似合う街として評価を得ている。また、エコバッグの作成、販売は、当市の「ゴミを買わない運動」に一役買っている。今後は、当商店街に近い狩野川の絶好なロケーションを生かしたイベントなども模索している。これらイベントの成果は、①「歩いて楽しいあげつち通り」というコンセプトが消費者に周知されたこと、②会員相互の役割分担に対する責任感と協調意識の高まり、③継続性とマンネリ化排除の重要性、④消費者と自分達の楽しみの共有、⑤経営者（夫）の理解と協力の裏付けなど、内部的にも外部的にも成果をあげ、消費者志向にたった今後が期待される。

沼津あげつち商店街振興組合

女性部等の名称：あげつちおかみさん会 構成員：12人

住所：〒410-0802 沼津市上土町100-1 TEL：0559-62-3812 FAX：62-3812

設立：昭和41年2月 出資金：57万円 組合形態：商店街振興組合 地区：沼津市

主な業種：小売業 組合員：34人 組合従業員：1人

ホワイトエプロンクラブ（愛知県）

ねえさまパワーで、地域と歩む商店街

イベント事業に女性自らの感性と力をフルに発揮し商店街の中心的役割として機能している。その活動の様子が、親組合にも認められ、全面的な支援を得ているほか、地域とのコミュニケーションの形成にも役立っている。

○結成の背景

女性部結成のきっかけとなったのは、平成7年の東海・北陸おかみさんサミットに出席したことである。サミットにおいて、他地域のおかみさんが頑張っている姿に感動し、わが商店街においても女性部を結成したいとの意気が上がり、親組合の協力を得て、平成8年11月に結成された。

○事業活動の概要

女性部の事業の中心はイベント事業である。女性部が結成されてまもなく開催された「春のチャリティ漁師鍋まつり」を皮切りに、商店街のイベント活動の中心的な役割として、女性部が活躍している。「春のチャリティはっぴい鍋まつり（平成10年より名称変更）」の内容は、当商店街がかつて漁師町として栄えた土地柄であることから、下之一色の漁師達が煮炊きに用いた大鍋を用いて、野外で鍋を仕立てて振る舞うといったもので、収益は慈善団体に寄付している。また、このイベントは街づくりをテーマに掲げていることから、地域の障害者施設や、自治会、婦人会、子供会等の協力も得て進められ、地域住民とのコミュニケーションの強化にも役立っている。その他の内容としては、商店街の個店を使ったスタンプラリー、フリーマーケットの出店、子供ゲームコーナーなどを行っている。

○成 果

女性部を結成するまで、商店街内の横のつながりがなく、隣のおかみさんの顔さえも知らないという人が多かったが、現在では、女性部の活動を通して、他店のおかみさんとのコミュニケーションが図れるようになり、結束も高まった。

また、単なる親睦会としての結成でなく、イベントという商店街全体の活性化のための事業を活動の中心としたため、親組合にも理解が得られ、全面的な支援を得ている。加えて、地域の身障者施設、自治会等の協力も積極的に得ていることから、地域住民とのコミュニケーションも強化されてきている。

そして、この女性部結成の何よりの成果と感じられることは、女性として、商店街事業に積極的に参加したため、今後の商店街のあり方を考える良い機会となったことである。自分たちが年老いても、便利で、安全で、楽しい商店街であり続けるためには、今、何をすべきかについて考え、住み良い街づくりを目標にし、積極的に取り組んでいる。

下之一色商店街振興組合

女性部等の名称：ホワイトエプロンクラブ 構成員：43人

住所：〒454-0945 名古屋市市中川区下之一色町字西の切64 TEL：052-301-8660 FAX：301-8660

設立：昭和38年7月 出資金：60万円 組合形態：商店街振興組合

地区：古川、北起、西の切、北の切、中の切 主な業種：小売業他 組合員：74人

岐阜メガネ組合レディースクラブ（岐阜県）

女性の英知とパワーが、組合と組合員事業を活性化

組合員企業の女性従業員の資質向上に、組合主導でスタートした「レディースフォーラム」の参加者から、自分達の総意が反映される自己啓発の場をとレディースクラブを組織した。

○結成の背景

組合員事業所における、女性従業員の担う役割の重要性から、組合はより質の高い女性従業員の育成のため、平成5年11月に第1回目の「レディースフォーラム」を開催した。同フォーラムは毎年度1回のペースで開催され、テーマは接客マナーや女性らしさの追求といったものから、業界の動向や店舗活性化への指南に至るまで幅広く採用され、参加した組合員の女性従業員のみならず、送り出した組合員からも好評を博すものとなった。そこで組合は、一連のフォーラム成功をきっかけに、女性の社会進出が一般的なものとなっている世情も鑑みて、組合員女性従業員の自己啓発と情報交換の場として、女性だけの組織を立ち上げることを提案するとともに、それに賛同する者を以て平成8年9月に「岐阜メガネ組合レディースクラブ」を結成する。発足にあたっては、上記のフォーラムへ、恒常的に参加していた者が中心であったことから、双方の気心も知れており、クラブ運営はスムーズなスタートを切った。

○事業活動の概要

クラブの事業活動は、年1回開催される通常総会で策定された事業計画を基に、会長1名、幹事5名、会計1名により構成される役員会で、事業計画の細部を協議し実行に移している。活動内容としては、クラブの前進となる「レディースフォーラム」から引き継ぐ各種講習会の開催、商品知識の向上を目的としたメガネ関連製品メーカーの工場等視察研修、各種情報の提供の他、諸々の会合終了後での親睦会の実施がある。また、組合の教育情報事業の一環で女性対象に開催されるセミナーの企画及び当日の運営スタッフとしての協力活動も行っている。

○成 果

クラブのメンバーにあっては、接客技術からメガネの販売に関する専門知識まで、良い店づくりのための幅広い教養が身に付き、店頭での販売活動におけるやる気と自信が得られた。当然そのことは、組合員事業所の店舗活性化にもつながっている。また、女性同士の活発な情報交換が、従来にも増して組合員同士の連携強化につながり、組合組織の強化にも寄与している。その他、クラブ事業の交流は、組合事業の活性化にも良い刺激剤となっている。

岐阜県眼鏡商業協同組合

女性部等の名称：岐阜メガネ組合レディースクラブ 構成員：33人

住所：〒500-8076 岐阜市司町15番地 TEL：058-263-0052 FAX：265-1665

設立：昭和37年11月 出資金：3,183万円 組合形態：同業種同志型組合 地区：岐阜県

主な業種：眼鏡小売業 組合員：79人 組合従業員：1人 専従理事：1人

立町おかみさんギルド（三重県）

「オンリーワン」をモットーに、イベント・販促活動を実施

地域の活性化の起爆剤となるため、自分たちでできることから始めたこと、また、「女性にしかできないこと」を基本的な考えとして、イベント・販促活動用の商品作りを自分たちで行い、継続できる事業を実施している。

○結成の背景

平成6年に当街区で街路整備事業が実施されたことを機に親組合の理事会から影響されない自由な行動を前提として設立された。

○事業活動の概要

毎月2回定例会を開催し、イベントや販促活動の内容を検討、手作り商品の作成などを行っている。イベントや販促活動は、継続できる内容のものを主体に実施されており、すでに定例化しているイベントも「まねき市」「観音市（フリーマーケット）」「観音会式（春祭り）」「創造ファームの花畑」「ガーデンパーティー」「十日観音夏の風物詩」「七夕イベント」「野外映写会」「しとるん祭」「クリスマスツリー」「餅つき大会」など数多く、商店街に隣接する観音さんを意識したイベントが多いのが特徴である。また、イベント及び販売活動で資金を稼ぎ出すという発想で、事業企画を行っている。

○成 果

自分たちでできることから始めたことにより、イベント・販促活動を通して結束が強くなり、町の住民以外との交流も密になっている。中でも、イベントの企画・運営に大学生の参画を得られ活動に広がりが見えた。また、各種イベントを継続的に実施することにより認知度が上がり、商店街への来街者も増えている。

今後は、空き地・空き店舗の有効活用、街づくり等の課題を克服していくために、クッキー、松飾り、ひな人形等の当地独自の商品づくりを企画している。

津市立町商店街振興組合

女性部等の名称：立町おかみさんギルド 構成員：28人

住所：〒514-0027 津市大門20-12 TEL：059-224-9010 FAX：224-9010

設立：昭和38年6月 出資金：36万円 組合形態：商店街振興組合 地区：津市

主な業種：小売業 組合員：28人 組合従業員：1人

さんぽ〜ろママsun会（富山県）

女性ならではの心遣いとサービスで活性化に一役

商店街に停滞感が漂っていた時、女性ならではの心遣いとサービスで数々のイベントを企画・運営し、組合活動にやわらかな旋風を起こした。

○結成の背景

平成に入り、郊外型ショッピングセンターなどの出店が活発化し、商店街は低迷を余儀なくされてきた。一方、組合内部では、一部組合員の高齢化と今まで商店街のイベント事業を担ってきた青年部員の減少により、商店街活動は停滞していた。こうした折、隣接する商店街において「おかみさん会」が結成され、組合活動に参加するようになっていた。そこで、当時の理事長の要請を受け、平成4年5月に「さんぽ〜ろママsun会」が結成された。

○事業活動の概要

ママsun会の事業は、イベント、研修、交流の3事業が柱で、イベント事業では、「女性ならではの心遣いとサービス」をモットーに「児童画展」「チャリティ」「さんぽ〜ろ茶屋」などを開催。また、商店街を花と緑で飾るなどやさしく柔らかな旋風を商店街に注ぎ込んでいる。研修事業では、繁盛店づくりなどの商店経営に関するものをはじめ幅広い分野にわたり開催している。交流事業では、おかみさん会の全国大会への参加、各地の商店街婦人部との交流を行い、これらにより得られた様々な情報により活動に幅と深さがでてきた。

ママsun会の目標は、「次世代に商店街を繁栄した形で伝えること」であり、ゆったりと長期的な視点に立って、活動を行っているのである。

○成 果

現在、組合のイベント事業はママsun会が担っている。そのおかげで、メンバーが商店経営及び商店街活動について前向きに考えるようになり、個々の店舗の経営や商店街全体の活性化に役立っている。また、前記のママsun会の目標を達成するには、メンバー一人ひとりの主体的な活動と組合及び青年部との協力が必要不可欠であるが、現在の活動状況からみて今後一層の活躍が期待される。

協同組合中央通商栄会

女性部等の名称：さんぽ〜ろママsun会 構成員：47人

住所：〒930-0044 富山市中央通り1-3-6 TEL：076-421-7078 FAX：425-1781

設立：昭和28年3月 出資金：298万円 組合形態：商店街組合 地区：富山市中央通り1・2丁目

主な業種：小売業 組合員：121人 組合従業員：3人

ラ・クロス・アミカ [La Cloth Amica] (石川県)

モノ創りの「美」を追求、多彩に活動する女性たち

低迷する賃加工型産地で組合員の奥さんたちが自主的に発足させた「女性の会」活動が、女性らしい美意識で多彩な活動を展開、男性中心の組合活動に新風を吹き込んだ。

○結成の背景

当産地はこれまで白生地、下請け賃加工主体であり、提案型の産地への脱却を図ろうとさまざまな試みがなされ努力してきた。一方これまで「内助の功」で夫をサポートしてきた女性たちの間に、「ファッション業界の一翼を担っている織布業がなぜ男性中心なのか」という思いが高まってきた。そこで有志数人が世話人となり、産地のモノ創りに女性の感性を活かすことを目的とした「女性の会」を発足させた。

○事業活動の概要

女性の活動は男性に強い影響を与えることが出来るとの信念から、女性たち自身の知識を深め仕事に役立てること、女性らしい感性を活かしたイベントを通して産地振興を図っていくこと、この二つを事業活動の中核としている。前者においては繊維に関する各種の勉強会、川下との交流・情報収集活動などがある。後者においてはキモノ用服地、男性用服地などの製品の多用途化を目論んだ全国向け産地情報発信のための「メンズファッションデザインコンテスト」を仕掛け、「つ・つ・美・布デザイン画コンクール」による繊維産地としての地元市民へのPRなどが上げられる。中でも平成10年2月に企画提案して女性の会が実行主体となった「'98メンズファッションコンテスト」は、広く全国からデザイン画を募集、小松産地の服地を使用して実際に制作したものをファッションショー形式で審査するもので、地元をはじめ全国各地から多数応募があり、内容についても高い評価を受けた。

○成 果

これまで女性の意見や考え方が産地の活性化に取り入れられる機会はほとんどなかった。しかし実際に女性の会が立ち上がり、次々行われる多彩な事業が多数を集客し、高い評価を得るようになると、組合運営に女性の意見が採り入れられるようになった。また、会員個々の仕事に関する知識や考え方の向上が図られ、そのことが家業の活性化にもつながっている。このように女性の会の活動は、男性中心のこれまでの産地のあり方に一石を投じ、産地活性化の一助となっている。本会の多彩な活動は、世話人を中心とした会員の好奇心と行動力、そして産地活性化に女性の感性を活かしてもらいたいという、理事長をはじめとした組合執行部の理解に負うところが大きい。

小松織物工業協同組合

女性部等の名称：ラ・クロス・アミカ (La Cloth Amica) 構成員：43人

住所：〒923-0801 小松市園町ハ36-1 TEL：0761-22-0690 FAX：22-0694

設立：昭和24年3月 出資金：2,655万円 組合形態：産地組合 地区：小松市他1市4町

主な業種：織布業 組合員：173人 組合従業員：5人

車検センター女性部（滋賀県）

学習に励む女性部とサービスで活性化に一役

女性部では、フロント業務や接客態度の学習、組合事業への参加等を通じて、今まで認識していなかった知識が得られ、さらに、女性同士の相談相手ができることで仕事に興味が増した。

○結成の背景

自動車整備工場では女性がフロント業務や経理を陰で支えている。また、組合員同士は電話で連絡することが多いが直接会うことは少ないので、街で出会っても顔が分からず挨拶さえままならない状態であった。そこで、組合がこの厳しい時代を総力をあげて乗り切るためには組合員のみならず、配偶者・従業員等を含めた女性間の相互認識・相互理解が必要であるとの認識が生まれ、平成8年10月に組合の定款を変更し、女性部を結成することとなった。

○事業活動の概要

フロント業務や接客についての研修等で今までの自分たちの業務に関する考えの甘さが分かり、自己を見直す機会になっている。また研修後の懇親会等で互いに親しくなり、コンピュータの操作や個別企業の問題などを話し合う場を設けている。例会は年に2回、その他組合の催事にも積極的に参加するようにしているため、組合事業に対する関心が強まってきている。会費は徴収せず、例会参加者から実費を徴収し、組合からも参加者人数に応じた補助金が支給されている。また、規制緩和の影響で、協業組合の経営は厳しさを増していることから、女性部の提言を得ることがもう一つのねらいとなっており、この提言に対する理事長の期待は大きい。今後の研修予定としては、コンピュータの操作、組合事業に関すること等があげられるが、組合内での青年部、組合理事との交流の必要性もあげられている。

○成 果

今まで相談する相手がなく、個別に問題を抱えていた女性たちが、女性部の結成後、親しさが増し互いに相談するようになって、問題の早期解決ができるようになった。このようなことから、組合事業に対する関心が強くなり、自分の企業と親組合との関係に対する認識が深まったことで、仕事に対する興味が増してきている。また、組合に対する提言を期待され、意欲が増してきている。

協業組合長浜坂田車検センター

女性部等の名称：車検センター女性部 構成員：17人

住所：〒526-0817 長浜市七条町741 TEL：0749-63-5258 FAX：63-5286

設立：昭和48年2月 出資金：4,320万円 組合形態：一部協業型協業組合 地区：長浜市他2郡

主な業種：車両整備・販売 組合員：16人 組合従業員：16人

あてらの会（京都府）

商店街の女性ベンチャーグループ

従来の組合組織にある女性部、婦人部として組織せず、自然に集い、組織活動が出来るよう組合が後援者として支援し、自主的に活動が可能な組織に育成した。

○結成の背景

あてらの会の「あてら」とは関西弁で女性が自分たち、私達という意味で使う言葉である。これまで家業の商店の主役はその店の主人である男性が主で、その家族の女性は従として店番から、母親、嫁、という役割を果たし、プライベートな時間を持つ暇はほとんどなかったとあってよかった。当然、おかみさん同士の交流は、近所づき合いや、年数回の会合で挨拶する程度の交流が一般的で、商店街や地域のイベント等のお手伝いが主であった。そんな商店街の女性に交流の場を、と組合役員が女性であれば誰もが気軽に参加出来るようグルメの会を開催し、それを契機に女性の交流の輪がひろがり、既に東京の浅草で活躍していた「浅草おかみさんの会」を研修しようと数人のメンバーが交流の場を持った。

○事業活動の概要

平成8年6月京都でのおかみさんサミット開催に向けてのエネルギーの結集は新たな行動と士気向上に一役買う事になり、更に、府下各地のおかみさん会創設がきっかけともなり、自然にあてらの会が事務的役割を果たすことになり活動の場が広がることとなった。

研修を通じ勉強したことを実践行動することに共感もつ者同士が気軽に集い、行動できるよう特に規則らしい規則は定めていない。自由に、できる者がやるをモットーに、商店街のベンチャーグループともいえる女性のグループとして、従来の既成商店街ではなじみにくい地域をベースとする映画会の開催や伏見の歴史を活かす観光みやげグッズの制作をはじめ女性会員の店舗のみを紹介するマップづくりまで、組織の影響を受けず、自由に行動できたことが多くの参加者と仲間づくりの背景となっている。こうした女性グループの行動を暖かく見守ってきたのが親組合である。商店街振興組合が女性グループの行動に金は出すが口は出さず、問題が出てきたような場合は組合が責任をとるというスポンサーの立場で後見したことが、グループの大きな支えになっている。

○成 果

過去3カ年の実績で、各メンバーが行動に自信を深め、商店街活動も理解することで商店主でもある夫、父親のビジネスパートナーとしての地位を自覚し、女性の感性を生かすサポーターとしての役割を果たしている。

伏見大手筋商店街振興組合

女性部等の名称：あてらの会 構成員：23人

住所：〒612-8055 京都市伏見区伯町10 TEL：075-601-0588 FAX：601-4331

設立：昭和38年7月 出資金：31万円 組合形態：商店街振興組合 地区：京都府

主な業種：小売業 組合員：108人 組合従業員：6人

AE研究会（兵庫県）

研究・情報交換で社長をサポート

経営者夫人という同じ悩みを抱える者同士がそれぞれの情報を提供し合い、また、外部講師招聘や種々の交流会を重ねることにより効果を確かめながら互いの能力開発を図っている。

○結成の背景

企業内で実績を上げている経営者夫人から情報交換や勉強会を作ってほしいとの要請を受け、昭和62年3月に結成した。名称をAVILITY（能力）とEXPLOITATION（開発）の頭文字をとって「AE研究会」と命名し、現在に至っている。

○事業活動の概要

情報交換等により経営に関する知識を取得し、また、メンバー間の親睦を図るために次の様な事業を行っている。①総会年1回、②定例会月1回、③役員会必要に応じて、④親睦旅行、などを行っている。平成9年度定例会の各回でのテーマ例の主なものは次のとおりである。「生産性を高める新人事」「決裁書の見方税務署、銀行が見るポイント」「色彩による自己分析」「上手な税務調査の受け方」「コンピュータの実習」「人の本能、人間の癖」など。

○成 果

①経営者夫人と同時に、家庭の主婦、さらに家計と企業経営との区別など日ごろ悩みを持っている者同士が互いに課題を持ち寄り、解決に役立たせている。中小企業を取り巻く環境は益々厳しくなるなか、経営者一人に任せずにその一端を手伝いたいとの意欲を強く持ち、情報を持ち合い、互いに励まし合ってそれぞれの会員がその成果を持ち帰っている。

②自主的運営方針を打ち出しているため、会員の自由な発言、発意が活発になされる大きな要因となり、一方、会の進め方にもKJ法を用いるなど工夫の跡が見られ、回を重ねるごとに研究・開発へ内容の変化が見られ、会への参加をより魅力的なものにし好評を得ている。

③会の盛況のバロメーターは継続性の程度、回数、会員の参加状況などで計られるが、この内のどれをとっても申し分ない。このことが結成後十余年を経てなお、会員数の増加、年齢階層等の幅の広さをもたらしていることが、まさにこの会の成功を証明している。

協同組合尼崎工業会

女性部等の名称：AE研究会 構成員：34人

住所：〒660-0881 尼崎市昭和通12-6-68 中小企業センター TEL：06-6401-1074 FAX：6419-1419

設立：昭和42年3月 出資金：4,300万円 組合形態：異業種連携組合 地区：尼崎市他3市

主な業種：製造業 組合員：669人 組合従業員：8人 専従理事：1人

海南駅前一番街商店街振興組合婦人部（和歌山県）

商店街のために力になれることを探そう！

商店街の顧客のほとんどは女性であり、女性のことは女性が一番分かるとの考えから、商店街の活性化の糸口として自分たちのできることを、女性の興味あるイベントを企画・実行し、来街者、組合員及び近隣住民の高い評価を得ている。

○結成の背景

当初は上部団体の指導で設立し忘年会、旅行等の主として親睦が目的であったが、ここ6～7年の来街者の減少、親組合の組合員の高齢化やイベントのマンネリ化に対し婦人部にも危機感があった。そこで先進商店街婦人部の活動を視察し、それに触発されて自分たちも何かやるべきだとの機運が生じてきた。

商店街活性化の糸口として「自分たちが何か商店街のために力になれることを探そう」そして「できるものからやっていく」ことを婦人部活動の基本目標とした。

○事業活動の概要

顧客のほとんどは女性であり、女性のことは女性が一番わかるとの基本的考え方から商店街の活性化の糸口を難しいことに置かず、手近なことから、女性、母親、子供の視点で日常行事及びイベントを企画・立案・実行していった。また、実施にあたっては、親組合に実現可能で比較的費用がかからないものから提案していった。婦人部員は、店、家庭、婦人部を両立させなければならないことから無理な役割分担はせず、それぞれができる範囲としており、自分たちの活動が商店街の活性化には絶対必要との心意気で頑張っている。具体的には、婦人部主催で商店街及び周辺道路等の清掃を毎月第1・第3火曜日の早朝にクリーンデーとし実施、地元の保育園、幼稚園、小学生を対象にした「子供絵画展」の開催などがある。「子供絵画展」は、家族連れで商店街を訪れてもらおうと開催したもので、部員が商店街の各店にポスターを張り、来街者に参加を呼びかけたところ、120点もの応募があり、絵画の先生に寸評を書いてもらい好評を得た。他には占い会、朝市、バザー、フリーマーケット等の事業を実施している。

○成 果

クリーンデーの活動では、商店街のイメージアップになるとともに、近隣住民からも高い評価を得ている。

「子供絵画展」では商店街に家族連れも増え、顧客とも新鮮なコミュニケーションをとることができた。また、親組合及び組合員からは、女性ならではの視点と行動力で商店街の活性化に役だったとの高い評価を得ている。

海南駅前一番街商店街振興組合

女性部等の名称：海南駅前一番街商店街振興組合婦人部 構成員：20人

住所：〒642-0032 海南市名高532-17 TEL：0734-83-3323 FAX：82-7918

設立：昭和52年9月 出資金：59万円 組織形態：商店街振興組合 地区：海南市

主な業種：衣料品小売業他 組合員：50人 組合従業員：5人

三朝温泉旅館おかみの集い（鳥取県）

おかみパワーを結集！組合の宣伝活動に貢献

女将キャラバン隊やボランティア活動など社会性を持った宣伝活動は各方面から注目を集め、その活動は広域レベルでの活動へと多様化し、知名度向上に役立っている。

○結成の背景

瀬戸大橋の開通を契機に、四国に流れるお客様を山陰路にも呼び込もうと、組合がキャラバン隊を編成し、女将がその宣伝活動に全面協力した。着物と法被姿の宣伝効果は大きく、組合から今後協力して欲しいと要請があった。そこで、女将の中からも提案があったこともあり、組合から発起人を選任し、平成5年10月、29旅館で「おかみの集い」を結成した。

○事業活動の概要

当初は、組合が行う宣伝活動の全面協力であったが、組合役員、宣伝委員会におかみの集いのメンバーが参画し、女将キャラバン隊が主体性をもって、積極的に行っているほか、県内外の老人ホームに三朝温泉の湯を携えて慰問し、地元特産品のとち餅をついたり、おかみの手踊りや地元芸能を披露したりするボランティア活動、また、行政や近郊の温泉地とタイアップした宣伝活動も行っている。さらに、地元観光名所巡りなどを通じた親睦活動やお客様への観光案内のための研修活動、女性の立場からの街づくりの提案などを行った。

○成 果

おかみ達の親睦が図られたことは大きな成果である。女将キャラバン隊の宣伝活動と老人ホームの慰問など社会的な活動をミックスさせたことで、各方面から注目され、感謝されてきたことがおかみ達の新しいことに挑戦しようとする情熱をかき立てた。組合はその活動に対し助成し、「おかみの集い」が主体性をもった積極的な活動を行うことによって三朝温泉の知名度向上、顧客拡大に役立っている。また、近郊の温泉地との共同宣伝や行政とのタイアップも新しい方向性を示すものとして注目できる成果である。現在会員のうち3名が親組合の役員に就任している。

三朝温泉旅館協同組合

女性部等の名称：三朝温泉旅館おかみの集い 構成員：23人

住所：〒682-0123 鳥取県東伯郡三朝町三朝910-2 TEL：0858-43-0431 FAX：43-0430

設立：昭和31年4月 出資金：300万円 組合形態：同業種網羅型組合 地区：三朝町

主な業種：旅館業 組合員：33人 組合従業員：3人

若桜街道婦人会（鳥取県）

空き店舗の運営主体となって、地域コミュニティを形成

来街者の減少に歯止めを掛けるため、9年度に空き店舗を活用した広場館「ふれあいウィズ」を主体的に企画・運営したことで地域コミュニティを形成し、活性化に一役かった。

○結成の背景

当組合の婦人会は、会員相互の親睦を重点に活動していたが、具体的な運営基準はなかった。しかし、実際に婦人会を運営し各種事業を実施していくには、明確な位置づけが不可欠であるため、会則を整備して位置づけを明確にするとともに、会員の若返りも図って、昭和60年9月、新たに若桜街道婦人会として発足した。また、平成9年5月にはその役割と位置づけが定款に明記された。

○事業活動の概要

会員相互の親睦と経営知識の向上を図り、女性の立場から商店街の発展に寄与することを基本方針として、毎年、研修会、先進視察、新年会の親睦事業等を実施。また、地域で開催されるイベントに対する協力として、みたらし団子、けんちん汁など物販を出店するなど地域活動に積極的に参加している。9年度は組合の事業企画委員会のメンバーとなり、「春や土曜夜市」、「誓文払い」など売出しの企画参加のほか、空き店舗を活用した広場館「ふれあいウィズ」の企画から運営まで任され、メンバーを担当制にするとともに、市民団体や農業団体と連携して野菜市や手作りパン、そば打ちなど多彩な地域文化の拠点活動を行った。

○成 果

メンバー全員が各種売出しや空き店舗事業を企画、運営したことで、参加意識の高揚と結束力がさらに強まった。また、「ふれあいウィズ」に多くの来店があり、接客を通して顔見知りとなり、商店街の来街者が増えた。さらに、婦人会が地域イベントにも積極参加することで、地域コミュニティを形成する存在となっている。

若桜街道商店街振興組合

女性部等の名称：若桜街道婦人会 構成員：30人

住所：〒680-0055 鳥取市戎町111-2 TEL：0857-24-9191 FAX：23-1938

設立：昭和38年8月 出資金：2,603万円 組合形態：商店街振興組合 地区：元町、川端1丁目、新町他

主な業種：小売業・サービス業 組合員：91人 組合従業員：2人 専従理事：1人

ソシオおかみさん会（岡山県）

「男には任せておけない」ふれあいで暖かい街へ

「男には任せておけない」と立ち上がった商店街のおかみさん達は、主婦の知恵を活かして手作りイベント等を企画・実施。コミュニケーション・人と人とのふれあいにより暖かみのある商店街づくりが進んでいる。

○結成の背景

モータリゼーションの進展、ライフスタイルの変化、さらに、再開発による大型商業施設の誘致の決定などで、商店街は衰退の一途を辿っている。商店街全体の運営は、男性中心の組合に任せられていたが、商店街の元気なおかみさんの間では、「もう男には任せておけない」という気運が高まってきていた。そのような時新聞で、「浅草おかみさん会」のを知り、早速おかみさんサミットに参加することになった。従来からの男性中心の運営では、お客様が主婦層中心なのでどうしても意識にずれが生じやすいと感じていたおかみさん達を、全国おかみさんサミットへの参加がさらに奮い立たせた。その結果、ついにおかみさん達だけで土曜夜市の開催を実施することとなった。この成功が組合にも認められ、女性部が結成されて、おかみさんの組合参加が決定した。

○事業活動の概要

平成6年に、当時男性だけで組織していた組合組織の中に3名の女性が参加することになり、女性部として活動を開始。現在、おかみさんが5人1組で月毎に当番となって積極的に活動を行っている。毎月恒例の「おい Day 昼市」での食べ物の屋台、ゲームなどは、すべておかみさん達の手作りで企画・運営されており、お客様にも好評を得ている。また商店街内には、女性の感性を生かした手作りポスターをはじめとする装飾も季節ごとに実施している。その他にも、津山城下町きんちゃいマップ・ソシオ一番街編という一番街周辺のマップの作成を通じて地元の客・観光客に、人と人とのふれあいのある暖かい商店街をアピールし、商店街に足を運んでいただける商店街づくりを進めている。

○成 果

商店街のおかみさん達は、手作りのイベントを通じて、地元のお客様の信頼を得ている。女性ならではの感覚で企画されたイベント、こだわった食材等で好評を得ており、お客様参加型のイベントを通じてのふれあい、コミュニケーションで、大型店にはない暖かみのある商店街が実現しつつある。また、毎月定例のイベントを通じて、商店街内の各店の連帯感が強化され、商店街の繁栄＝自分の店の繁栄という考え方が生まれ、商店街全体の活力となっている。

協同組合津山一番街

女性部等の名称：ソシオおかみさん会 構成員：37人

住所：〒708-0022 津山市山下27-4 TEL：0868-22-7654 FAX：22-7654

設立：昭和38年4月 出資金：197万円 組合形態：商店街組合 地区：津山市

主な業種：小売業 組合員：50人 組合従業員：1人 専従理事：1人

萩市田町商店街振興組合連合会婦人部（山口県）

商店街間の交流と婦人部の成長が組合活動を元気にする

世田谷商栄会商店街振興組合との交流のなかから婦人部が誕生し、全国おかみさんサミットへの参加で成長中。商店街区の四季折々の装飾（演出）事業に取り組んでいる。

○結成の背景

大型店の出店計画が相次ぎ、親組合自体が活動のマンネリから脱出を迫られていた。また、組合のイベント事業の一部を有志婦人が任意ではあるが協力していた。そのようなとき、世田谷商栄会商店街婦人部長を研修会講師として招いたことなどが結成の背景として上げられる。それまでの組合活動において、活かされることのなかった女性という人的パワーを公認するに至った親組合の意識の変化が大きい。

○事業活動の概要

①会員の親睦、②商店街の主婦としての学習活動、③組合事業に対する協力の3点を事業目的としているが、最も強く意識しているのが②の学習活動である。学習活動を推進する中で、会員の親睦も図られ、組合事業に対する協力にも具体的に結びつくという狙いである。

学習活動はほとんど県外の交流研修、おかみさんサミットへの参加等によっているが、この方法は座学では得られない知識と経験を身につけるのに効果を上げている。外の世界を自分の目と足で見て自分の耳で直接聞いて、同じような立場の多くの人々と意見交換し、それをイベント等の組合事業に参加するときに実践する。組織的には、全会員を8グループに分け、各1名の幹事を選出する全員参加方式で効果を上げている。また、組合がカネ（補助金）は出すが口は出さない立場に徹していることも特記すべきことである。

○成 果

婦人部の成長につれて組合自体の意識も変革されつつある。婦人部事業は組合や青年部のイベント事業への脇役的な手伝いから始められたが、今はイベントの有無に関わりなく街区の四季を通じての装飾（演出）事業を始めるところまで来ている。イベント事業への協力は無論のことであるが、婦人部独自の事業を打ち出せるところまで意識レベルが向上してきたということである。こうした事実を通じて組合や青年部が、婦人部を見る目も変わり、婦人部長（会長）は組合（連合会）の理事、委員長会議の正式メンバーとして発言権を得るに至っている。

萩市田町商店街振興組合連合会

女性部等の名称：萩市田町商店街振興組合連合会婦人部 構成員：47人

住所：〒758-0047 萩市東田町84-2 TEL：0838-26-2201 FAX：26-2202

設立：昭和43年11月 出資金：20万円 組織形態：商店街振興組合連合会 地区：東田町3番地～145番地

主な業種：小売業・飲食業 組合員：2組合（所属員69人） 組合従業員：2人

香川県粧業小売協同組合婦人部（香川県）

コミュニケーション重視で女性の感性を生かす

組合事業に、婦人部では女性ならではの感性を生かし、さまざまな形で積極的に関わっているが、これを可能にするのは、普段からの良好なコミュニケーションによる。

○結成の背景

化粧品業界は特に女性の感性が求められる業種であり、日頃より女性同士の親睦は活発であったので、自然発生的に婦人部が発足した。その結果、現在に至るまでもっとも重視されているのは親睦であり、婦人部内でのコミュニケーション維持に力が注がれてきた。

○事業活動の概要

この良好なコミュニケーションをもとに、婦人部では、組合事業のうち、主に共同購買事業を受け持っており、毎年開催される仕入れ大会を着実に成功させてきた。婦人部独自の研修親睦会、講演会の実施も毎年定期的に行われている。また、共同宣伝事業は、組合青年部が実施主体であるが、現実の運営は、女性抜きでは考えられないため、メーカー主催のセミナーや各種イベントでの実働部隊として、主要な役割を担っている。なお、組合との関係は、婦人部から理事を3名程度は必ず選出し、全体の執行に意見を反映させている。化粧品メーカーからの支援協力もあり、婦人部の活動は順調に推移してきたが、景気の停滞や業界の変革等により、メーカーからの資金的援助は期待薄の状況であり、そのため婦人部の活動も大きな経費をかけた内容のものができにくくなってきている。今後、体質強化を図るためにも、収益事業を展開していく予定である。

○成 果

毎年の各種行事を着実にこなし、それを可能にするコミュニケーションを醸成・維持してきたということが成果といえる。ただし、一部役員にかなりの人的な負担がかかっている現状は否めない。実際、組織対応といっても、人的能力に負うところが大きく、これまでの成功は、これら役員の方の賜物であるといえる。しかし、今後、確実に構成員が高齢化していくため、次代を担う人材の育成が必要である。

香川県粧業小売協同組合

女性部等の名称：香川県粧業小売協同組合婦人部 構成員：97人

住所：〒760-0054 高松市常磐町1-9-2 TEL：087-831-2084 FAX：833-9295

設立：平成5年5月 出資金：180万円 組合形態：同業種網羅型組合 地区：香川県

主な業種：化粧品小売業 組合員：160人

アイリスの会（福岡県）

組合活動に女性の意見を反映させ商店街の魅力アップを図る

当会のメンバーは10名と少数であるが、会長の強力なリーダーシップのもと、無理のない活動を着実に推進し、女性の考えや感性を組合事業に活かし、商店街のイメージアップと集客力向上に貢献している。

○結成の背景

「アイリスの会」は長年にわたり積極的に組合活動に参加してきた現会長の中川氏を中心として、平成3年に結成された。当会が結成される以前に、商店街では朝市が開催され、女性有志によって来街者に「おにぎりのみそ汁のサービス」などが行われていたが、これらのメンバーの中には来街者のほとんどが女性であり、店の経営にも女性が大きな位置を占めているにもかかわらず、組合活動に自分たちの声が反映されないのはおかしいという漠然とした不満があった。こうした状況を受けて、女性の視点を商店街活動に活かしていくことを目的として結成された。

○事業活動の概要

当会は毎月第3木曜日の閉店後に定例会を開催し、情報交換や勉強会を行っている。また、随時先進地視察も実施している。組合事業やイベントには積極的に参加し、さまざまな形で実績を上げてきた。例えば、阪神淡路大震災にはイベント開催時に合わせて募金活動を行い、40万円以上の義援金を集め被災地へ送ったり、スタンプ事業開始時にはカードのデザインやシステムに意見を反映させ、女性の目から見て、より魅力のあるものを作り上げた。また、当商店街には公衆トイレが設置されているが、その設計時には各地のトイレを視察して、細かな部分まで配慮の行き届いたトイレを実現させた。商店街の大きなイベントに3月から4月にかけて開催される「さげもんかざり」がある。これはひな人形の両脇に色とりどりのぬいぐるみや飾りもので作った「さげもん」をつり下げ、女兒の誕生を祝うという柳川地区の伝統行事を活かしたもので、各商店でも同様の飾り付けを行い多数の観光客を集めている。「アイリスの会」では今年度このイベントの開催期間中1日だけ仮設の土産物店舗内で「ぜんざいサービス」を行い土産物の売り上げアップに大きな貢献を果たした。この成功で力をつけ、来年度も同様の催しを行う予定である。また、他地区商店街婦人部との交流も今年度から始まっている。

○成 果

当会はこうした多方面にわたる活動を行って、商店街のイメージアップと集客力の向上に寄与している。メンバーは「楽しみながら活動していく」という方針に基づいて無理なく着実に実行しているため、周囲との摩擦を起さず自然に商店街の雰囲気を変えることに成功している。

柳川商店街振興組合

女性部等の名称：アイリスの会 構成員：10人

住所：〒832-0036 柳川市大字小道具町12 TEL：0944-72-9526 FAX：72-9526

設立：平成4年3月 出資金：1,983万円 組合形態：商店街振興組合 地区：柳川市

主な業種：小売業・サービス業 組合員：126人 組合従業員：2人

民宿組合婦人部（長崎県）

おかみさんパワーでPR、自然派レジャーにも取り組む

女性の力が大きい民宿経営で、組合設立前から観光客の誘致イベント、宿泊客相手のレジャー等、対外的PR、宿泊客サービスの実践活動を行ってきた。組合設立後は、観光協会・行政から期待される実働部隊として、壱岐全島のPR活動も行っている。

○結成の背景

民宿経営は宿泊客の接待から食事の世話、宿泊施設の清掃等、女性の役割は大きい。特に、対外的折衝やイベント参加等の表面的な活動は女性で、裏方は経営者である主人の役割となっている。このような業界及び地域特性のなかで、全国への広報活動と民宿経営の情報交換、民宿運営の研究の機運が高まり、その中心活動主体として婦人部ができた。当婦人部は、組合事業の一部であるとともに、各民宿及び組合自体の広報、イベント、研究の主力部隊の意味合いもある。そのため、明確な組織形態はないものの、関係する事業ごとに13名を中心とした自主参加の形態を取っている。

○事業活動の概要

民宿経営の発展と壱岐民宿組合全体の振興、壱岐の活性化が活動の基本理念である。年に一度は福岡及び他県で広報活動としてのイベントの展開及び年度ごとにある地域記念行事へのイベント参加を行っている。これらは、広報活動の一環として捉えている。夏季を中心に観光客を楽しませる娯楽行事（盆踊り、体験農園）も定期活動化している。また、統一料理や土産品の研究開発は、商工会婦人部事業との共催で実施している。さらに、平成10年度からは、宿泊客・修学旅行客向けの体験農園、海浜レジャーサービスを行う「グリーンツーリズム」事業に取り組んでいる。

○成 果

観光協会・行政との協賛である壱岐イメージアップのイベントへの踊りや土産品・屋台出店での参加により、福岡県を中心とした九州及び本州でもかなり壱岐の知名度と民宿の認知度が上がっている。夏季の宿泊客は家族連れ、若者中心に定着化しており、まとまった観光客誘致により組合事業の共同配宿事業の取り組みが本格化している。また、宿泊客サービスの体験農園や海浜レジャーサービスであるグリーンツーリズムの研究と取り組みにより、リピーターが増加し、修学旅行客も増加している。この取り組みは、今後、組合本体の事業であるCI事業の実践サービスとして展開していくものと言える。さらに、商工会婦人部と共同研究の統一料理や土産品開発等の研究は、青年部活動へと受け継がれ、着実に実のあるものになっている。

長崎県壱岐民宿協同組合

女性部等の名称：民宿組合婦人部 構成員：13人

住所：〒851-5214 長崎県壱岐郡石田町印通寺471 TEL：09204-4-8011 FAX：4-8234

設立：平成2年6月 出資金：186万円 組合形態：同業種同志型組合 地区：壱岐郡

主な業種：民宿業 組合員：40人 組合従業員：1人

別府市観光旅館女将の会（大分県）

知・心のレベルアップ、女将さん主力の旅館経営で活性化

奥の仕事から表に立つ顔へシフト。中小企業人材確保推進事業を実施し、女将さんを中心として経営ノウハウ及び教養文化を学ぶなかから、経営感覚を喚起し、リーダーシップの向上を図っている。

○結成の背景

湯量を誇り、温泉名所、海・山を街の東西に配した景観、歴史的建造物も数多く、観光資源に恵まれた別府市は、全体でおよそ400余の宿泊施設を擁し、魅力ある街として観光客に親しまれている。当組合は、街の中心部で営む老舗の日本旅館が主体である。旅館業の存在は地域の経済向上に大きく貢献している。しかしここ数年、その経営状況は低下してきている。要因としては、交通網の整備でアクセスが短縮、また不況、時代感覚、人のニーズが変化してきていること等があげられる。平成8年からは、宿泊利用客は前年比75～90%と低下し続けている。このような状況下、平成5年に結成された当組合女将さん会の活動は、女性の活力に息吹をかけ、経営活性化のリーダーとしての資質の向上を図るものである。

○事業活動の概要

多様なカリキュラムによる月1回の勉強会を開催しており、出席者は女将さん主体で、社長、従業員を含め、定員20名である。内容としては①簿記知識講座②パソコン講習会③労務管理④社会システム⑤接客セミナー⑥経済セミナー等である。また、先進温泉地のモデル旅館（モデル労務管理）視察を行っている。情報交換の機会として、客の誘致その他のアイデアを持ち帰るなど、知・心・技のステップアップは、人間性の成長を一番の目的としたものである。

他には、共同購買事業を行っており、相互扶助による協同精神を側面的に培うのに役立っている。また、先進組合「浅草おかみさん会」と交流し、ネットワークづくりの展開を図っている。

○成 果

新たな魅力ある街づくりが推進されるなか、旅館経営活性化への課題、方針づくりへの積極的な参加活動や従業員に対するリーダーシップにおいて、第一線で活躍する喜びを体得した表れとして効力を発揮している。

組合員、女将さん間の情報ネット強化の必要性を認識し、組合活動における役割意識が高揚した。「アジアの玄関」を意識した国際交流の街を目指して、豊かな視点と女性の感性が活かされる旅館経営が期待される。

別府市観光旅館協同組合

女性部等の名称：別府市観光旅館女将の会 構成員：18人

住所：〒874-0943 別府市楠町17-5 TEL：0977-23-6306 FAX：22-0417

設立：昭和39年3月 出資金：408万円 組合形態：同業種同志型組合 地区：別府市

主な業種：旅館業 組合員：23人 組合従業員：2人 専従理事：1人

新富町商業協同組合婦人部【るびーモール虹が丘女性部会】（宮崎県）

ルビーのようにきらりと光る婦人部隊

商店街組合の内部機関として、平成8年発足したばかりの婦人部である。親組合と歩調を合わせながら、女性ならではの視点での活動を全員参加をモットーに行っているが、すでに多くの成果をあげており、今後の活動にも意欲的である。

○結成の背景

当組合は、昭和63年に設立されたが、商店街の再開発ではなく、全く新しい場所に商店街を形成するという全国でも珍しい形で、ハード面の整備を行ってきた。しかし、商店街の一層の繁栄のため、消費者ニーズをつかみ組合運営の活性化の手だてとするには、女性の意見を反映させることが大切であるとの判断から、組合が婦人部の結成を呼びかけた。そして、平成8年4月に組合として正式に婦人部結成の機関決定を行い、現在は積極的な活動を行っている。

○事業活動の概要

婦人部規約を基にして、各種委員会を中心とした全員参加の活動を行っている。具体的には、事業委員会やイベント委員会が中心となって、夏祭りや盆踊り大会でバザーを行い、収益金を小学校に寄付した。また、ユニークな委員会としては美化委員会があるが、活動としては、フラワーポットの設置などがあげられ年間を通じて花のある町を目指し、環境美化に努めている。

今後も、自由市場への積極的参加など、ますます活発な事業活動に取り組む方針である。しかし、すべての行事に全員参加するには会員である女性が商店の中で重要な存在であり、店を空けられないなどの阻害要因もあり、問題も抱えている。

○成 果

最近当商店街近くに大型店（スーパーマーケット）が進出し、一時客足が流れたため、売上の減少等少なからず影響があった。しかし、自由市場への支援やその他の各種委員会の活動等、婦人部独自の事業により集客力を増し、客足を取り戻すことに成功するなど、当初の結成目的を達成している。今後も、積極的な事業展開を計画しており、大いに期待される。

新富町商業協同組合

女性部等の名称：新富町商業協同組合婦人部（るびーモール虹が丘女性部会） 構成員：31人
住所：〒889-1403 児湯郡新富町大字上富田7501-10 TEL：0983-33-0871 FAX：33-0871
設立：昭和63年10月 出資金：3,602万円 組合形態：商店街組合 地区：新富町
主な業種：小売業・サービス業 組合員：31人 組合従業員：1人

鹿児島ピックス婦人部（鹿児島県）

女性の潜在能力の発掘と結束力の強化で組活活性化

高度な専門知識を持ちながら経営スタッフとして補佐的な立場に置かれがちな女性が、自立することにより主体性を確立し、結束力の強化が得られ、組合の活性化に直接・間接的に貢献している。

○結成の背景

受発注代行を主力業務として結成された組合であり、組合員の連帯、結束力が特に重要であり、そのためには組合員企業の自立発展が前提となる。その手段として組合結成当初から婦人部が設けられた。その目的としては、相互啓発による潜在能力の開発と自覚を促す傍ら横断的な組織による親睦交流を通じて結束力を高めることが組合の発展にも寄与するものとして結成されたものである。

○事業活動の概要

事業活動も組合への経済・福利面といった直接的貢献よりも、経営スタッフとしての能力向上による個別企業の発展と組合員の結束という視点に立った活動を中心に行っている。したがって、主な活動としては次の事業を実施している。①講師による研修会（年3～4回）②相互討論による自主研修（年1～2回）③県内を6ブロックに分けた連絡会（年10回）④組合の実施する販売事業のキャンペーン活動。これらの事業費は、自主的活動を行うため婦人部会員の負担金とメーカーの賛助制度によってまかなっている。なお、今後は業界環境の変化に対応するため異業種・異業界との交流活動についても検討している。

○成 果

活動内容の性格上、特に目に見える成果を上げているわけではない。結成当初から経営内部における女性としての主体性の確立と、経営への貢献及び横断的な組織化による連帯感の育成と強化を目的としているからである。経営スタッフとしてのモラルの向上が、ひいては個別企業の業績発展にもつながり、組合員の結束の強化と相まって、組合結成の目的である共同受注事業の拡大にも貢献する結果となっている。

鹿児島ピックス協同組合

女性部等の名称：鹿児島ピックス婦人部 構成員：25人

住所：〒891-1305 鹿児島郡吉田町宮之浦3072-1 TEL：099-294-2150 FAX：294-2219

設立：昭和60年9月 出資金：190万円 組合形態：連鎖化組合 地区：鹿児島県

主な業種：薬品販売業 組合員：34人 組合従業員：4人

中央会女性部加入のご案内

我が国経済社会は、国際的な大競争の本格化、地球環境問題の深刻化、急速な高齢化社会の到来、地域経済の停滞など国内外に多くの問題を抱えている。又、消費者ニーズの多様化・高度化、高度先進技術の開発、情報化社会の到来など変化に対応した個性化・多様化に富んだ企業経営が望まれる。

今、女性を取り巻く環境は、「男女雇用機会均等法」、「改正労働基準法」、「育児・介護休業法」及び「男女共同参画社会基本法」の法整備が進み、女性の社会的進出も年々めざましくなっており、時代を担う力としてその積極的な活躍が各方面で強く求められている。

組合組織の活性化に努めなければならない中、今後の中小企業組織活動の展開においても、女性のもつ斬新な英知と感性、そしてパワーを注入していくことが益々必要であり、併せて相互の自己研鑽・交流促進を通じて女性の持つ経営意識の高揚を図り将来の女性経営者を育てていくことを目的として、平成12年11月29日設立しました。組織概要は、次のとおりです。

【組織の概要】

- ① 名 称 本会は、石川県中小企業団体中央会女性部と称する。
- ② 事 務 所 本会の事務所は、石川県中小企業団体中央会内に置く。
- ③ 会員の資格 県内の中小企業組合等女性部及び女性を中心とした中小企業組合等とする。
- ④ 会 費 の 額 年額 20,000円
- ⑤ 事 業 (1) 各種研修会、講習会等の開催
(2) 事業に係る調査及び研究
(3) 会員相互の交流、情報交換を図るための事業
(4) 県内中小企業組合等に女性部設置の推進と組合女性部の活動推進
(5) 石川県中小企業団体中央会が行う事業に対する積極的協力
(6) 会員相互の親睦のための福利厚生事業
(7) 地域社会に対する奉仕
(8) 前各号の事業に付帯する事業
- ⑥ 役員の定数及び任期 (1) 役員の定数…… 会長 1人、副会長 2人、理事 6人、監事 2人
(2) 役員の任期…… 2年又は就任後において開催される第2回目の通常総会の終結時までのいずれか短い期間とする。但し、再任は妨げない。

まだ本会女性部に加入されていない組合等女性部及び女性を中心とした組合等の皆様にも相互の自己研鑽・交流促進の場としてご利用いただきたく、加入のご案内をいたします。

詳しくは、石川県中小企業団体中央会TEL076-267-7711までお問い合わせください。

平成13年度中小企業制度融資説明会開催のご案内

今般、標記説明会を次のとおり開催致しますので、最寄りの会場にて皆様のご参加をお待ちしております。

なお、参加は自由であり、事前の申込等は必要ありません。

1. 受講対象者

- (1) 中小企業者及び組合の役職員
- (2) 取扱金融機関、市町村、商工会議所、商工会等の担当者

2. 開催日、開始時間及び開催場所

- ① 平成13年4月16日（月） 10:00 松任産業会館 3階301・302号室
- ② 平成13年4月16日（月） 14:00 石川県地場産業振興センター本館 2階第1研修室
- ③ 平成13年4月17日（火） 10:00 小松商工会議所 3階305号室
- ④ 平成13年4月17日（火） 14:00 加賀商工会議所 3階会議室
- ⑤ 平成13年4月18日（水） 10:00 羽咋市商工会館 2階会議室
- ⑥ 平成13年4月18日（水） 14:00 七尾産業福祉センター 2階研修室
- ⑦ 平成13年4月19日（木） 13:30 珠洲商工会議所 1階第1研修室
- ⑧ 平成13年4月20日（金） 10:30 輪島商工会議所 大会議室

3. 対象制度及び説明機関

- | | |
|-----------------|-------------------|
| ①石川県制度金融等 | 石川県 |
| ②バリアフリー施設整備促進融資 | 〃 |
| ③石川県環境保全資金融資制度 | 〃 |
| ④設備資金貸付制度 | (財)石川県中小企業振興協会 |
| ⑤設備貸与制度 | 〃 |
| ⑥創造的中小企業支援制度 | (財)石川県産業創出支援機構 |
| ⑦延払による機械設備貸与制度 | (社)石川県鉄工機電協会 |
| ⑧石川県信用保証制度 | 石川県信用保証協会 |
| ⑨開催各市の制度融資 | 各市の商工担当課 |
| ⑩政府系金融制度 | 中小企業金融公庫・国民生活金融公庫 |
| ⑪その他 | |

4. 開催協力要請機関

前記の説明機関、商工会議所・商工会、石川県銀行協会、石川県信用金庫協会、石川県信用組合協会、石川県商工会連合会

5. お問い合わせ先

石川県中小企業団体中央会 企画情報課 TEL 076-267-7711

平成13年度中央会役員会、表彰式 並びに通常総会の日程について

(1) 開催期日 平成13年5月29日(火)

1) 役員会

開催時間 午後2時30分～

開催場所 石川県地場産業振興センター 本館 第1会議室

2) 表彰式及び第46回通常総会

開催時間 午後3時30分～

開催場所 石川県地場産業振興センター 新館 コンベンションホール

3) 懇親パーティー

開催時間 午後4時50分～

開催場所 石川県地場産業振興センター 本館 アイエリア

新たな設備投資や設備更新を ご検討の中小企業のみなさまへ

設備資金貸付制度や設備貸与制度のご利用を!

①設備資金貸付制度

無利子、対象業種・対象設

備の指定なし

(7年償還)

②設備貸与制度

貸与損料 年2.75%

(うち、県利子補給0.5%)

対象業種・対象設備の指定

なし

(7年償還)

●その他の要件等詳しくは下記へ

(財)石川県中小企業振興協会 ☎076 (267) 1140

経営金融課 ☎076 (223) 9194